⑽　本業務は、令和２年度予算が成立することを条件とするものである。

契約締結日は、令和２年４月１日とするが、当該業務にかかる令和２年度予算成立が４月２日以降となった場合は、予算成立日とする。又、暫定予算となった場合、予算措置が全額計上されているときは全額の計上とするが、全額計上されていないときは全体の契約期間に対する暫定予算の期間分のみの契約とする。

⑾　歩掛見積に関する事項　本業務は、入札参加資格者に対して歩掛見積の提出を求め、採用した歩掛見積をもとに予定価格を作成する。歩掛見積作成に必要な条件については、別途送付する見積依頼書によること。なお、採用した歩掛見積については、別途入札参加資格者に配布する。

⑿　詳細は入札説明書による。

5　Summary

(1)　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Horie Yutaka Director of Chugoku Technical and Engineering Office, Chugoku Regional Development Bureau, Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism.

(2)　Classification of the services to be procured : 42

(3)　Subject matter of the contract : Water analysis management

(4)　Time-limit to express interests : 16 : 00 16 Jan, 2020

(5)　Bid Opening : 10 : 00　12 Mar, 2020

(6)　Time-limit for the submission of tenders by erectric bidding system : 10 : 00　11 Mar, 2020 by bringing : 10 : 00　11 Mar, 2020)

(7)　Contact point for tender documentation : General Affairs Section, Chugoku Technical and Engineering Office, Chugoku Regional Development Bureau, Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism, 2―8―1 Funakoshi-minami, Aki-Ward, Hiroshima-City, Hiroshima-Prefecture 736―0082, TEL : 082―822―2340 Fax : 082―823―1402

招　　請

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

令和２年１月６日

国立大学法人東北大学理事　植木　俊哉

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　04

○第６号

1　調達内容

(1)　品目分類番号　14、27

(2)　導入計画物品及び数量　財務会計システム　一式

(3)　調達方法　購入等

(4)　導入予定時期　令和２年度３月以降

(5)　調達に必要とされる基本的な要求要件

A　国立大学法人会計基準に対応していること。

B　本学の規模及び組織形態に対応していること。

C　会計業務の円滑な遂行と効率的な運営が図れること。

D　本学が構築するパブリッククラウド上の仮想基盤に対応していること。

E　他システムとのインターフェースを有すること。

F　万全な導入支援体制が整備されていること。

G　財務会計システムの安全性、安定性が確保されていること。

H　電子決裁機能又は他電子決裁システムとの連携機能を有していること。(導入の要否については検討中)

2　資料及びコメントの提供方法　上記１(2)の物品に関する一般的な参考資料及び同(5)の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

(1)　資料等の提供期限　令和２年２月６日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

(2)　提供先　〒980―8577 仙台市青葉区片平２－１－１　東北大学財務部調達課調達第一係長　秋山　茂紘　電話022―217―4869

3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

(1)　交付期間　令和２年１月６日から令和２年２月６日まで。

(2)　交付場所　上記２(2)に同じ。

4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

(1)　開催日時　令和２年１月16日14時00分

(2)　開催場所　東北大学財務部調達課入札室

5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

6　Summary

(1)　Classification of the products to be procured : 14, 27

(2)　Nature and quantity of the products to be purchased : Financial Accounting System 1 Set

(3)　Type of the procurement : Purchase

(4)　Basic requirements of the procurement :

A　The system must be designed in accordance with the Accounting Standard for National University Corporation.

B　The system must be capable of accommodating the organizational scale and structure of the university.

C　The system must contribute to achieving the university's smooth and efficient accounting operations.

D　The system must be designed to be hosted on the virtual infrastructure of the university's public cloud.

E　The system must be equipped with an interface for interaction with other information systems.

F　Complete support for the system introduction must be provided.

G　The safety and security of the system must be ensured.

H　The system must be equipped an electronic approval function or a linkage function with other electronic approval systems (this requirement is subject to change.)

(5)　Time limit for the submission of the requested material : 17 : 00　6 February, 2020

(6)　Contact point for the notice : Shigehiro Akiyama, Procurement Services Office, Finance Department, Tohoku University, 2―1―1　Katahira　Aoba-ku　Sendai-shi 980―8577 Japan, TEL 022―217―4869

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

令和２年１月６日

国立大学法人東京医科歯科大学

学長　吉澤　靖之

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　13

○第２号

1　調達内容

(1)　品目分類番号　14

(2)　導入計画物品及び数量　キャンパス情報ネットワークシステム　一式

(3)　調達方法　借入

(4)　導入予定時期　令和３年度５月以降

(5)　調達に必要とされる基本的な要求要件

A　本学キャンパスネットワークの湯島基幹ネットワークに接続される駿河台、国府台の基幹Ｌ３スイッチおよび各建物のフロアー用スイッチを含む高速なネットワークシステムを構築すること。

B　ネットワークサービスサーバ群については、現状の安全性を一層向上するとともに通信速度のボトルネックを生まない構成であること。

C　メールシステムについては学内にサーバを設置する構成とすること。

D　信頼性と可用性を維持するために、極力冗長化を図ることが可能な機能を有すること。

E　システムの障害を自動検出し、確実に状況を把握できる仕組みであること。

F　システムの運用管理において、十分な省力化及び自動化が達成されていること。

G　システムの省エネルギー、省スペース及び低騒音化が考慮されていること。

H　システムの移行において、キャンパスネットワークおよびネットワークサービスサーバ群の運用停止時間を最小限に抑えること。

I　システムの障害や瑕疵に対して迅速、かつ、的確に対応可能な保守・サービス体制が整っていること。